

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【国際公開番号】WO2021/205830

【出願番号】特願2022-514362(P2022-514362)

【国際特許分類】

A 6 1 J 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 J 3/00 3 1 0 E

10

A 6 1 J 3/00 3 1 0 K

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月15日(2024.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

20

【請求項1】

複数の錠剤が収容される収容部から当該錠剤を払出可能な第1錠剤払出部と、複数のマスに投入される錠剤を当該マスの単位で払出可能な第2錠剤払出部と、払出対象の錠剤の薬品情報を前記第1錠剤払出部又は当該第1錠剤払出部が装着される装着部と、前記第2錠剤払出部とのいずれかに割り当て可能な割当処理部と、前記割当処理部による割当結果に基づいて前記第1錠剤払出部又は前記第2錠剤払出部から前記払出対象の錠剤を払い出す駆動処理部と、を備え、

前記割当処理部は、払出対象の複数種類の錠剤のうち当該錠剤のサイズが小さい錠剤の薬品情報を優先して前記第1錠剤払出部又は前記装着部に割り当てる、

30

薬品払出装置。

【請求項2】

前記割当処理部は、錠剤各々の外径に基づいて錠剤のサイズの大小を判断する、請求項1に記載の薬品払出装置。

【請求項3】

前記割当処理部は、錠剤各々が属する予め設定されたサイズグループに基づいて錠剤のサイズの大小を判断する、

請求項1に記載の薬品払出装置。

【請求項4】

前記第1錠剤払出部は、錠剤の払出経路の幅又は高さの変更により任意の種類の錠剤を払い出し可能な可変錠剤払出部である、

40

請求項1～3のいずれかに記載の薬品払出装置。

【請求項5】

複数の錠剤が収容される収容部から当該錠剤を払出可能な第1錠剤払出部と、複数のマスに投入される錠剤を当該マスの単位で払出可能な第2錠剤払出部とを備える薬品払出装置を制御するプロセッサーに、

払出対象の錠剤の薬品情報を前記第1錠剤払出部又は当該第1錠剤払出部が装着される装着部と、前記第2錠剤払出部とのいずれかに割り当て可能な割当ステップと、

前記割当ステップによる割当結果に基づいて前記第1錠剤払出部又は前記第2錠剤払出部から前記払出対象の錠剤を払い出す駆動ステップと、

50

を実行させるための薬品拡出プログラムであって、
前記割当ステップでは、拡出対象の複数種類の錠剤のうち当該錠剤のサイズが小さい錠
剤の薬品情報を優先して前記第1錠剤拡出部又は前記装着部に割り当てる、
薬品拡出プログラム。

10

20

30

40

50